



亀山中学校 学校運営協議会 だより (№1)

発行：学校運営協議会事務局 令和5年5月

連絡先 亀山中学校 Tel 82-0354

☆コミュニティスクール（学校運営協議会）が3年目スタートしました

学校運営協議会が立ち上がって今年で3年目を迎えます。亀山中学校もコミュニティスクールとして3年目となりました。コミュニティスクール（CS）とは、学校運営協議会が設置された学校のことです。学校と地域が力を合わせることによって、互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもの成長を支えていく、そのような学校づくりを進めていくことがねらいです。今年度も学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」に取り組んでまいります。

この『亀山中学校 学校運営協議会だより』では、学校運営協議会で話し合われたことや地域と連携した教育活動の様子など発信していきます。

日ごろの学校での活動については、亀山中学校HPの『学校だより』で発信していますのでご確認ください。今年度も学校運営に皆様のご協力のほどお願いいたします。

☆第一回学校運営協議会が開催されました

今回の協議事項

- ・学校経営方針及び行動計画について
- ・今年度の活動について(CS・学校行事等)

4月28日（金）に亀山中学校にて第1回学校運営協議会が開催されました。3年目を迎えた今回は、2年の任期で区切りとなった委員の入れ替わりもあり新しく会長と副会長が選任され新体制でスタートしました。

今回は、校長から学校運営の基本方針や学校予算についての説明がなされ、委員による承認が行われました。

その中で岡田校長より全校生612名、教員80名、各学年6学級、特別支援5学級、難聴学級も増え本格的に活動がスタートしました。とくに今年度は、わかる授業の推進の一環として市教委が中心となってアクティブラボの授業を推進したところであります。本校としては、この事業を受けてレジリエンス教育（困難に直面した時に落ち込みや傷つきから回復する力の育成）に取り組んでいきますとの説明がありました。

委員より「まだ自転車に乗り慣れていない新入生の登下校にヒヤッ！とする場面が見られる。」との意見がありました。学校でも『自分の身は自分で守る』指導を継続して行っており、新一年生に対しては、5月2日の校外学習時においても交通安全指導を行われました。



ご家庭におかれましても急がず安全に登下校するようお声がけください。

★令和5年度学校運営協議会のメンバー（14名）です。

会 長 伊藤 正博（PTA代表） 副会長 小林 智子（民生委員代表）

<委員>

田邊 弥生（主任児童委員） 奥村 彰（野村地区まちづくり協議会会長）

大平 雅章（PTA代表） 三澤 昭彦（城北地区まちづくり協議会会長）

佐野 健治（NPO法人 夢想工房（障がい者就労支援）代表）

川口 恭子（学校図書館活用アドバイザー）

大谷 俊應（同窓会会長） 六角 英彰（三重大学人文学部特任教授）

廣島 朗（亀山高等学校校長） 東 則尚（徳風高等学校校長）

岡田 健次（亀山中学校校長） 水谷 浩巳（亀山中学校教諭）

<事務局>

赤坂 達生（亀山中学校主幹教諭） 村田 文昭（亀山中学校教頭）

青木 誠子（コミュニティスクール事務員）

☆こんな学校運営協議会にしていきたいです！

本年度より亀山中学校の学校運営協議会の会長を務めさせていただき、伊藤正博です。亀山中学校の学校運営協議会は、より学びやすく、働きやすく、誰もが参加できる学習環境を構築するため、生徒、教職員、保護者、地域、企業、誰もが忌憚のない意見を話し合える場として存在しています。

このたよりをお読みになった方すべての方が当事者という気持ちで、学校運営協議会に様々なご意見をいただければ幸いです。一つでも多くの課題に向き合える様、協議会委員一同取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

学校運営協議会 会長 伊藤正博

※コミュニティスクールのイメージ図



学校運営の基本方針です！



2023年度 学校経営ビジョン



亀山市立亀山中学校
亀山中学校学校運営協議会

For The Students!

学校教育目標 「豊かな人間性とたくましい行動力を持つ生徒を育成する」

～ 人とかかわる喜びを持ち、きずなをつくる生徒へ ～

「居場所づくり」…生徒一人一人が安心して過ごすことができる「居場所」 → 教師がつくる
「きずなづくり」…主体的・協働的な活動を通して育む「きずな」 → 生徒がつくる

< めざす学校像 >

生徒のきずなと居場所のある学校
生徒の声大切にされる学校

保護者、地域に信頼され、協働できる学校
教職員が生きがいを持って働ける学校

< めざす生徒像 >

自ら挨拶・掃除・学習をする生徒
「人」「物」「命」を大切にする生徒

向上心を持ち互いに学びあい認めあう生徒
主体的・協働的な活動を通してきずなをつくる生徒

< めざす教師像 >

「授業」と「仲間づくり」を大切にする教師
保護者や地域との連携を進める教師

生徒が安心して過ごせる居場所をつくる教師
同僚性の構築と健康の保持増進に努める教師

- ◎重点目標
1. 学力の向上を目指した授業改善と主体的に学ぶ生徒の育成
 2. 豊かな心を持ち、命を大切にする生徒の育成
 3. 生徒の自治的活動の推進と地域、保護者との連携
 4. 個々を大切にしたい誰一人取り残さない教育の推進
 5. 働き方改革と健康の保持増進・同僚性の向上

「誰一人見捨てない学校」を目指すという決意を礎に「魅力ある学校づくり」に取り組んできた。
「誰一人見捨てない学校」となるため、「居場所づくり」「絆づくり」を土台に、すべての生徒の進路を保障し、一人ひとりの可能性を広げる「確かな学力」の向上に取り組む。

令和4年3月策定の亀山市学校教育ビジョンを根幹とし、「可能性に挑み、人とつながり、未来を創る亀山っ子」の実現に取り組む。「亀山っ子一人ひとりの可能性を引き出そう!～「チーム亀山」でふるさとから世界へ～」のテーマのもと、「未来を拓く子どもたちの豊かな学びの実現」「地域とともにある学校づくり」を実践する。

学校支援ボランティア募集



亀山中学校では、地域に開かれた学校づくりの一環として、学校支援ボランティアの方々に協力いただきながら、学校教育の一層の充実させることを目指しております。

地域や保護者のみなさまの豊富な経験や知恵、様々な特技・趣味等、地域の教育力を積極的に活用させていただきたいと考えております。

ご興味のある方は、ご連絡をお待ちしております。



・・・日々の活動は、学校だよりでお伝えしていきます・・・

次回 第2回学校運営協議会は、6月30日開催を予定しています

